



土曜学習「わかまち 多治見大好き講座」 参加してみて考えたよ！

第6期 多治見タイムマシン大作戦②
～100年前 虎溪山永保寺の旅～ (9/27)

I. 受講生より

1. 参加して新しく発見したことは何ですか？

- ・永保寺は700年前の侍より少し前(鎌倉時代)から、建て替えもせず残っていて、すごい。(小4)
- ・永保寺が国宝に指定されていること。(小3)
- ・宝篋印塔がお墓だということが分かった。(小4)
- ・永保寺のお坊さん(雲水さん)がいろいろ修業したことがよくわかった。(小4)
- ・虎溪山の名前は、中国の風景から名づけられたということ。(小6)
- ・観音様の周りがある土岐川の流木が108本使われていて、この地域の材料が何百年も残っているということ。(小3)
- ・ほとんどのお寺は仏像の周りが金ピカなのに、観音堂はそんなに金ピカじゃなくてびっくりした。(小3)
- ・イチョウの木が火事の時燃えなかったこと。(小6)



2. 50年後の多治見はどうなっている?(といいな。)

- ・これからも大切に残して行って、ずっと多治見の宝物であってほしい。(小3)
- ・まだ永保寺で新しい発見があり、ずっと残されていくと思うよ。(小3)
- ・有名になり外国からの観光客も増えている。(小4)

3. 未来の自分へ励ましのメッセージを送ろう！

- ・自然を大切にしたい。(小2)
- ・無際橋の工事責任者になりたい。(小2)
- ・橋がこわれていたから、物を大切に使う。(小3)
- ・永保寺は作った人、土地をあげた人などたくさんの人によって守られてきた。僕も昔から大切にされてきたものをしっかり伝えていきたい。(小3)
- ・多治見市には古くからあるお寺や行事などがあり、その一つひとつに歴史があるから、これからも未来で残したい。(小4)
- ・永保寺が有名になっているといいと思う。友達などに言ったり連れて行ったりして、有名にしたいと思う。(小4)
- ・池にもっとアオサギの群れが見たいので、池にごみを捨てる人がいたら注意する。(小1)



56%の受講者が、多治見に対する願いと自分の行動を結びつけて考えることができた。

4. その他参加して思ったこと

- ・永保寺が火事で焼けちゃったのに大イチョウの木は残ってて本当によかったと思った。(小3)
- ・永保寺の国宝でふだん見ることができない所を今回私たちのために見せてくれたのでうれしかった。(小6)
- ・子どもなりに「後世に残すべきもの」を感じ取ったようです。心に残る学びの機会をいただき、ありがとうございました。(小3保護者)
- ・永保寺を通して過去・現在・未来を一緒に考えました。(小3保護者)

II. 中学生ボランティアより

1. 未来の自分へ励ましのメッセージを送ろう！

- ・もっといろいろな仕事を知りたいのでまたボランティアに参加する。(中2)
- ・外国人観光客も、たくさん訪れるといいと思うので多治見の魅力を発信するお手伝いをしたい。(中2)



2. 中学生ボランティアに参加して

- ・自然がたくさんあり、居心地のよい多治見市だと思う。また、お寺がいろんなところがあり、多治見市は神様に守られているんだなあと感じます。(中3)
- ・景観が何より素敵でした。紅葉は始まっていなかったけど池に反射した観音堂が印象深く心に残っています。また友人などを誘って行こうと思います。なかなかできない体験をたくさんさせていただいてとても光栄でした。(中2)
- ・もっと多くの中学生に土曜学習の面白さを知ってもらいたい。(中2)
- ・ボランティア活動に参加している人の優しさが、多治見のよさ。(中1)
- ・楽しかったです。多治見市は土曜学習があるので他の学校の人とも仲よくなれるし、サポーターさんとも仲よくなれるのがいい。(中3)

III 講座後の家庭での学びの深まり

興味を言葉にして共感する・・・◎「どんなところが一番楽しかったの?」と、具体的に聞いてみる→子ども自身が体験をふり返り、興味を深めるきっかけになるでしょう。

- ・子ども
「いっぱい問題考えたり、中学生のお姉さんとお話したよ。」
- ・母
「問題解くの楽しかったんだね。」



- ・子ども
「難しかったけど、ちゃんと話聞いたから、答えることができたよ。」
- ・母
「お話ちゃんと聞けてえらかったね。わかるって楽しいね。」
(小2の保護者)

